

日よけキット

ゼロターン乗用モア

モデル番号 140-2054

取り付け要領

1. 平らな場所に停車し、ブレードコントロールスイッチを切り、走行コントロールレバーを開いて駐車位置にする。
2. エンジンを停止させ、キーを抜き取り、各部が完全に停止したのを確認してから運転位置を離れる。
3. 機体後部をジャッキアップして後輪を外す。
4. フレームについている2つの前穴にレシーバブラケットを取り付けるボルト $\frac{1}{2}$ " x $1\frac{1}{8}$ "2本とスプリットロックワッシャを使用する図1。ROPSのないマシンでは、図1のようにスペーサプレートを入れる。

重要レシーバブラケット取り付け時に、燃料ラインや電線を挟み込んでしまわないように注意してください。

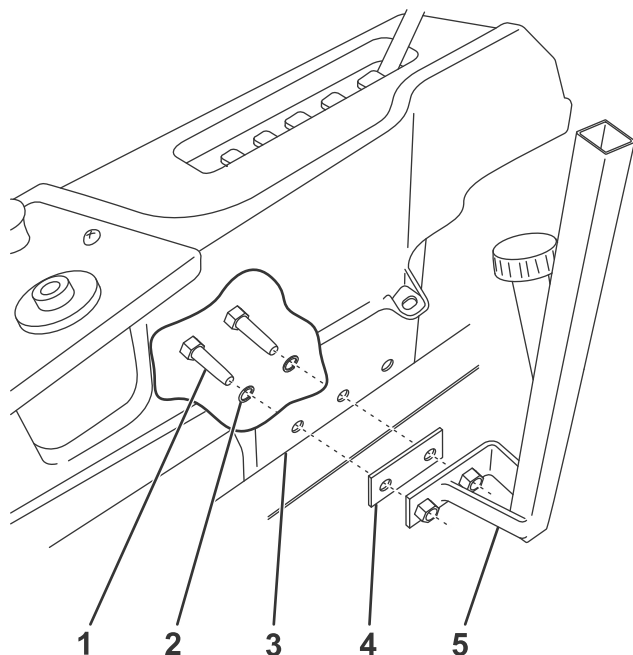


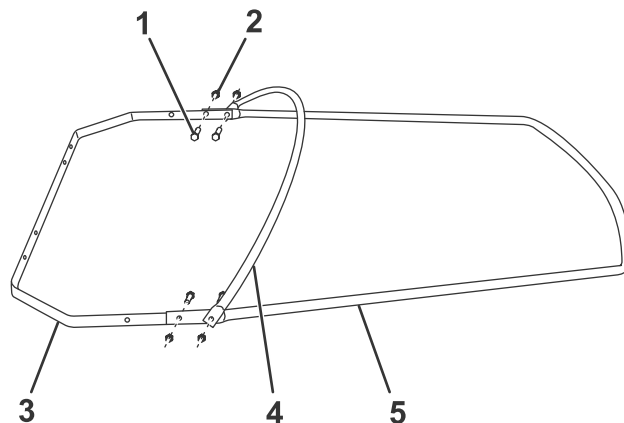
図1

g309688

1. ボルト $\frac{1}{2}$ " x $1\frac{1}{8}$ "
2. スプリットロックワッシャ $\frac{1}{2}$ "
3. フレーム
4. スペーサプレートROPSなしの場合
5. レシーバブラケット

5. 前ボウの外穴を、後ボウの2番めの穴に仮止めするボルト $\frac{1}{4}$ x $\frac{5}{8}$ "2本とロックナットを使用する図2。

注 前ボウが後ボウを外側から挟むように組み合わせてください。



g309689

図2

1. ボルト $\frac{1}{4}$ x $\frac{5}{8}$ "
2. ロックナット
3. 後ボウ
4. 上ボウ
5. 前ボウ

6. 上ボウを、前ボウと後ボウに仮止めするボルト $\frac{1}{4}$ x $\frac{5}{8}$ "2本とロックナットを使用する図2。
7. 上ボウを10 cm程度前方に傾けて、固定する。
8. ブレースをポストに仮止めするボルト $\frac{1}{4}$ x $1\frac{1}{4}$ "2本、ワッシャ、ロックナットを使用する図3。



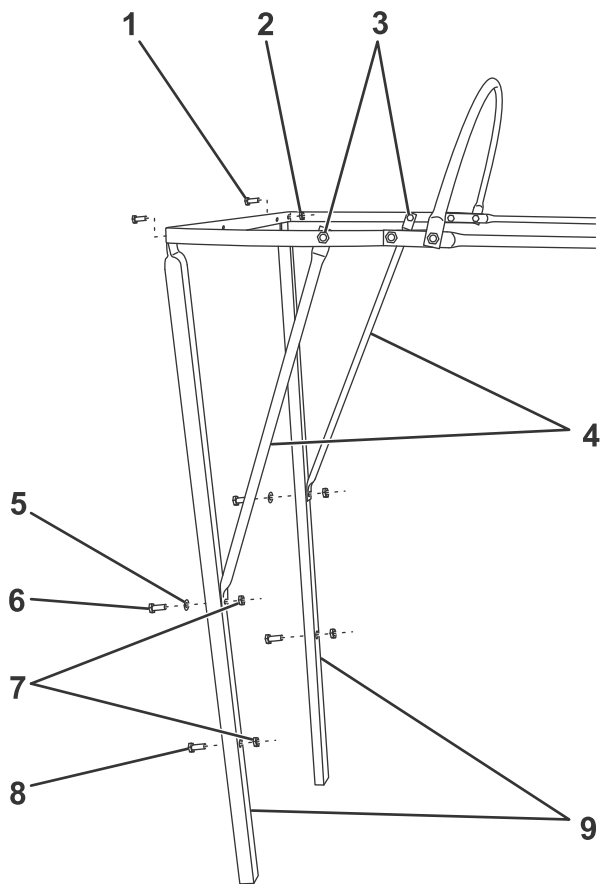


図 3

g309690

- | | |
|---|---|
| 1. ボルト $\frac{1}{4}$ x $\frac{5}{8}$ " | 6. ボルト $\frac{1}{4}$ x $1\frac{1}{4}$ " |
| 2. ロックナット $\frac{1}{4}$ " | 7. ロックナット $\frac{1}{4}$ " |
| 3. ボルト $\frac{1}{4}$ x $\frac{5}{8}$ "とロックナット $\frac{1}{4}$ " | 8. ボルト $\frac{1}{4}$ x 1 " |
| 4. ブレース | 9. ポスト |
| 5. ワッシャ $\frac{1}{4}$ " | |

9. ブレースとポストの上部を後ボウに仮止めするボルト $\frac{1}{4}$ x $\frac{5}{8}$ "4本とロックナットを使用する図 3。
10. 残っているボルト $\frac{1}{4}$ x 1 "2本を、ブレースの下穴に通してロックナットで固定する図 3。
11. ポストをレシーバボックスに差し込む。

注 ポストの先端部にワックスを塗っておくと楽に差し込めます。

重要 マシンを輸送する時は、日よけを外してください。

12. 各締め具を本締めする。
13. 後ボウとポストに後部スクリーンを取り付ける図 4。

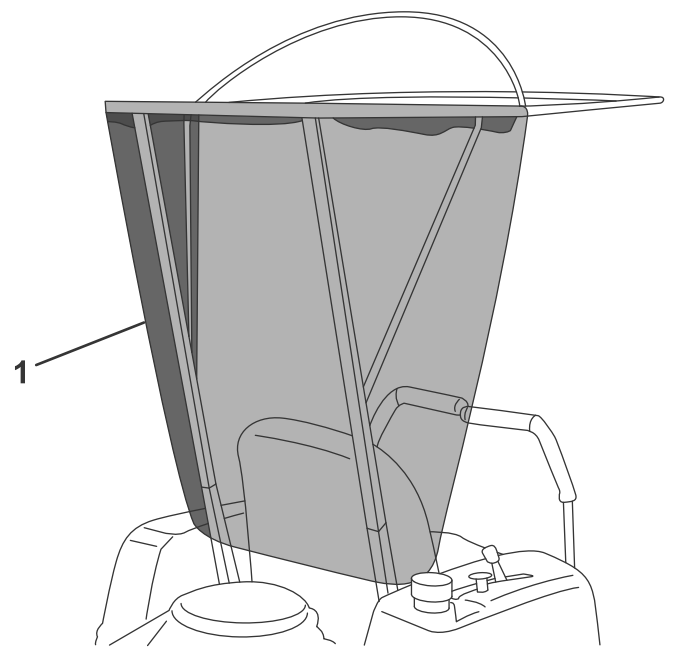


図 4

g309691

1. 後部スクリーン

14. 前ボウに日よけを被せて後ボウまで引っ張って広げる図 5。上ボウの角度を調整して日よけの張りを調整する。

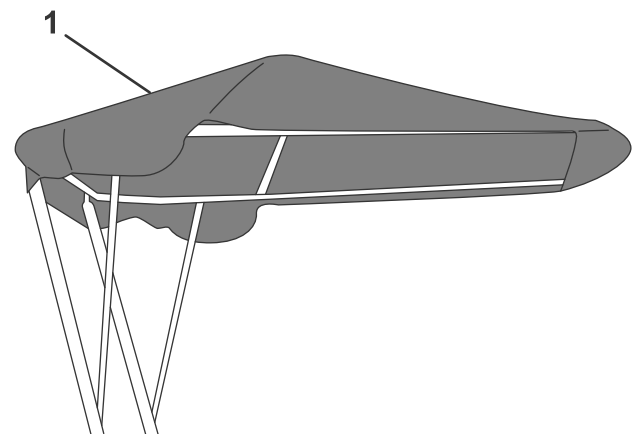


図 5

g309692

1. 日よけ

15. 外してあったホイールを取り付けて、ナットを 95-122 N·m 9.5-12.2 kg·m = 70-90 ft·lb にトルク締めする。